

# 島農生がハムづくり

地元ブランド「舞豚」使い

9、10日 農業祭で販売へ



島原農高（前田達彦校長、3886人）の食品科学科2、3年生計66人が地元ブランド豚肉「舞豚（まいとん）」を使ってハムを仕込んだ1写真。11月9、10両日に校内で農産物即売などを行う「農業祭」の目玉の一つとして、来場者に販売する。

舞豚は、島原市有明町の中村種豚場（中村臣助代表）がつくり上げた上質な豚肉

で、市の島原スペシャルクオリティ（SQ）認定品。同校では地域ブランドとタイアップし、島原の特産品を広めるためにひと役買うと、昨春秋にはソーセージをつくった。ことしは舞豚のモモ肉22

キを仕入れ、ボンレスハムをつくった。生徒らは29日まで2日間にわたって400程度にモモ肉を切り分け、1個ずつビックル液（塩漬け溶液）を注入し、網を巻きつけて校内のくん煙施設に吊るす作業を行った。

乾燥させてくん煙し、ポイルして完成させた。2年の廣瀬大我君（16）は「一つひとつ吊るす作業を慎重に行った。来場者においしく味わってもらえたら」と話した。

## 島農の農業祭

### 即売会など人気

生徒たちが丹精込めて栽培した農産物の即売会など

年度「農業祭」が11月9、10日、同校で開催される。

同校体育館と即売会場等

各種展示や農産物即売会、PTAバザーなど。生徒の農業・文化活動への取り組みと成果を披露するもの。時間は午前9時30分から始まり、初日9日は午後3時、2日目10日は午後1時まで。

来場の際は同校玄関受付

購読お申込みは  
TEL 62・5141へ